

患者安全推進会議 提言第1号
(患者安全推進の基本原則)

本会議は、患者安全の推進のために全国の医療機関に対して下記のことを推奨する。

1. 世界の医療事故による死亡者数の現状は、広島型原発数個分に匹敵する。全社会の英知を結集した撲滅作戦が不可欠である。
2. 全職種において医療安全のための活動が必要である。
3. 医療への患者参加が重要である。
4. ヒューマンエラーを引き起こす組織風土といった要素（組織的要因）も重要であり、医療機関を高信頼性組織(HRO)へ転換することが必要である
5. 未熟者による重大な医療事故を防ぐために、「患者安全第一キャンペーン」を実施する。
6. 巨大な事故件数を引き起こしている医療システムの改善のために、地域における医療機関の連携が不可欠である。